

II. 履修基準及び学科課程等

1. 履修基準表

卒業に必要な単位数を表す履修基準は以下のとおりである。詳細は各学科・各教育プログラム別のオリエンテーションで説明する。

平成28年度の入学生に適用する履修基準表

(数字は単位数)

学部学科等		教養教育科目						専門教育科目				合計
		教養コア科目	情報リテラシー科目	基礎演習科目	外国語科目	健康スポーツ科目	教養教育科目合計	学部基盤科目	学科共通科目	EP科目	専門教育科目合計	
理 工 学 部	機械工学・材料系学科	機械工学 EP	基礎科目 8 以上 (人文社会系 4 以上, 自然科学系 4 以上)	4	4	英語実習 4 以上 英語以外の外国語 4 以上 計 10 以上	36 以上	28 以上	60 以上	88 以上	124 以上	
		材料工学 EP	現代科目 2 以上 総合科目 2 以上 計 14 以上	2	4			28 以上	60 以上	88 以上		
	化学・生命系学科	化学 EP	基礎科目 8 以上 (人文社会系 4 以上, 自然科学系 4 以上) 現代科目 2 以上 総合科目 2 以上	1	選択 (0 以上)	英語実習 6 以上 英語以外の外国語 4 以上 計 10 以上		38 以上	34 以上	88 以上		
		化学応用 EP						38 以上	33 以上	88 以上		
		バイオ EP						88 以上		88 以上		
	建築都市・環境系学科	建築 EP	基礎科目 8 以上 (人文社会系 4 以上, 自然科学系 4 以上) 現代科目 2 以上 総合科目 2 以上	/	/	英語実習 6 以上 英語以外の外国語 4 以上 計 10 以上		12 以上	67 以上	79 以上		
		都市基盤 EP	基礎科目 8 以上 (人文社会系 4 以上, 自然科学系 4 以上) 現代科目 2 以上 総合科目 2 以上	2	選択 (0 以上 3 以下)	英語実習 6 以上 計 10 以上		20 以上	67 以上	87 以上		
		海洋空間のシステムデザイン EP	基礎科目 8 以上 (人文社会系 4 以上, 自然科学系 4 以上) 現代科目 4 以上 総合科目 2 以上	4	2	英語実習 6 以上 英語以外の外国語 4 以上 計 10 以上		22 以上	64 以上	86 以上		
		地球生態学 EP	基礎科目 8 以上 (人文社会系 4 以上, 自然科学系 4 以上) 現代科目 2 以上 総合科目 2 以上	2	2	英語実習 6 以上 計 10 以上		16 以上	58 以上	78 以上		
	数物・電子情報系学科	数理科学 EP	基礎科目 8 以上 (人文社会系 4 以上, 自然科学系 4 以上) 現代科目 2 以上 総合科目 2 以上	2	4	英語実習 6 以上 英語以外の外国語 4 以上 計 10 以上		88 以上		88 以上		
		物理工学 EP		2	4			88 以上		88 以上		
		電子情報システム EP		2	4			88 以上		88 以上		
		情報工学 EP		2	/			88 以上		88 以上		

2. 理工学部基盤科目

科目名	単位数	教育プログラム(EP)												
		機械工学	材料工学	化学	化学応用	バイオ	建築	都市基盤	海洋空間のシステムデザイ	地球生態学	数理科学	物理工学	電子情報システム	情報工学
線形代数学Ⅰ	2	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
線形代数学Ⅱ	2	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
解析学Ⅰ	2	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
解析学Ⅱ	2	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
微分方程式Ⅰ	2	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
物理学Ⅰ	2			○	○	○								
物理学ⅠA	2	○	○				○	○	○	○				
物理学ⅠB	2	○	○				○	○	○	○				
物理学Ⅱ	2							○	○	○				
物理学ⅡA	2			○	○	○								
物理学ⅡB	2	○	○	○	○	○								
物理実験	1	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○
基礎化学Ⅰ	2	○	○							○	○		○	○
基礎化学Ⅱ	2	○	○							○	○		○	○
材料無機化学	2	○	○							○		○	○	○
材料有機化学	2	○	○							○		○	○	○
化学実験	1	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○
図学Ⅰ	2			○	○	○	○	○	○	○			○	
図学Ⅱ	2	○	○				○	○	○	○				
コンピュータグラフィックス概論	2	○	○	○	○	○				○				
微分方程式Ⅱ	2			○	○	○	○	○	○	○				
関数論	2	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
物理学Ⅲ	2	○	○											
基礎化学	2						○	○	○	○				
応用数学	2	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
応用数学演習A	2	○	○	○	○	○	○	○	○	○			○	○
応用数学演習B	2	○	○	○	○	○	○	○	○	○			○	○
確率・統計	2	○	○				○	○	○	○	○	○	○	○
情報処理概論	2			○	○	○	○	○	○	○		○		
流体力学	2		○				○	○		○			○	
材料力学	2									○			○	
移動及び速度論A	2	○	○				○	○	○	○			○	○
エレクトロニクス通論	2	○	○	○	○	○		○	○	○				
電気工学概論	2	○	○				○		○	○				
計測	2	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○
工学基礎実験Ⅰ	1		○											
工学基礎実験Ⅱ	1	○								○				
工業経営	2	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
知的財産権	2	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
品質管理	2	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
溶接工学	2	○	○											
溶接工学概論	2						○	○	○	○				
安全工学概論	2	○	○				○	○	○	○	○			
総合応用工学概論	2	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
医・工学連携基礎	2	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
フォーミュラカー設計製作	2	○	○	○	○	○	○	○	○	○			○	

3. 学部間の単位互換による全学開放科目及び国際交流科目、YCCS 科目

(1) 学部間の単位互換による全学開放科目

他学部が全学開放科目として提供する科目を履修することができる。各学部の授業科目及び履修上の注意については教務係に問い合わせること。また、履修しようとする場合には、理工学部においては各学科・各教育プログラムにより対応が異なるので履修登録に先立ち、各学科・各教育プログラムの教務担当教員に問い合わせ、指示に従うこと。

(2) 国際交流科目、YCCS 科目

国際交流科目とは、横浜国立大学と学生交流協定を締結している諸外国の大学に在学する学部学生(概ね3年次学生)を1年間受け入れ教育する短期留学国際プログラムにより開設する授業科目である。

YCCS科目とは、Yokohama Creative-City Studies特別プログラムという、英語による授業のみを履修して学士の学位を取得できるというプログラムにより開設する授業科目である。

どちらも授業科目については、教務課国際教育係(国際教育センター棟内)、履修上の注意については教務係に問い合わせること。また、履修しようとする場合には、理工学部においては各学科・各教育プログラムにより対応が異なるので履修登録に先立ち、各学科・各教育プログラムの教務担当教員に問い合わせ、指示に従うこと。

なお、以下の4科目についてはどの学科・教育プログラムの学生でも履修することができ、教養教育科目の自然科学系教養コア科目として認定される。

- Prospects of Mechanical Engineering and Materials Science
- Prospects of Chemistry, Chemical Engineering and Life Science
- Prospects of Architecture, Infrastructure, Ocean Engineering and Ecosystem Science
- Prospects of Mathematics, Physics, Electrical Engineering and Computer Science

4. 学部学生による大学院開講科目受講について

卒業研究着手資格を有する理工学部学生は、各学科・各教育プログラムの教務担当教員の指導のもとに、大学院工学府、大学院環境情報学府、大学院都市イノベーション学府の各学府で定められた方法により、大学院博士課程前期科目の履修が可能である。